

人工股関節置換術を受けられる患者様へ

本人・家族

お名前 @PATIENTNAME 様

医師:



看護師:

サイン

NO1

月 日	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日
経過	◇手術の必要性を理解できる ◇手術に同意できる ◇手術の準備が整う	◇手術の準備が整う ◇熱が38.5度以下である	◇疼痛コントロールが出来ている ◇血圧が安定している ◇脱臼予防肢位がとれる	◇水分・食事をとることができる ◇ベッドを起こして座ることができる ◇創からの出血が200ml以下である ◇脱臼予防肢位がとれる ◇疼痛コントロールが出来ている	◇疼痛コントロールが出来ている ◇脱臼予防肢位がとれる ◇ベッドの端に腰をかけることができる	◇創の管が抜ける
達成目標						
治療・処置 薬剤 リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 薬の確認をします  爪切りをします 静脈血栓予防のため、弾性ストッキングの採寸をします ネームバンドをつけます 検温:入院時・19時 	<ul style="list-style-type: none"> 回診時に持続点滴が入ります (午後の手術の場合)  身につけているもの(時計・入れ歯・コンタクトレンズなど)を外してください 朝、ひげ剃りをしてください 弾性ストッキングをはきます 検温:6時・9時・手術前	<ul style="list-style-type: none"> 持続点滴 創部の管 脱臼予防のため足の間に枕を入れ、スポンジで足を挙げます  検温:手術後・1時間後・3時間後	<ul style="list-style-type: none"> 朝・夕に抗生剤の点滴をします 検温:6時・14時・19時		<ul style="list-style-type: none"> 創に入っている管を抜きます ガーゼ交換があります 創に入っている管が抜けた翌日から血栓予防の薬を飲みます(1週間)
検査	必要時採血があります 		レントゲン・採血があります	採血があります		
活動・安静度	歩行できます		ベッドを30°まで挙げることができます	ベッドを上げて座ることができます	回診時にベッドの端に座ります	
食事	水分・食事中止時間については手術オリエンテーションをご参照ください。 		手術終了後6時間して看護師がお腹の動きを確認してから水分が許可になります。	朝から食事があります		
清潔	シャワーができます	手術着に着替えます		看護師が体を拭きます(2~3回/週) 		
排泄		手術前に排尿を済ませてください	尿管に管が入ります 排便はベッドの上です			
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院診療計画書をお渡しします 入院中の説明をします 同意書を提出してください 手術の必要物品を準備して看護師に渡してください 《手術の必要物品》 和式の寝巻き 1枚 T字帯 1枚 タオル1枚 バスタオル2枚 これらに名前を書いて、準備しておいてください。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術中、家族の方は部屋かDルームでお待ちください。 	<ul style="list-style-type: none"> 痛み・吐き気などがありましたらお知らせください 術後、医師より手術結果の説明があります サルビアの説明をします。必要時は予約をお願いします 	<ul style="list-style-type: none"> 創が痛いとき、足がしびれる時は知らせて下さい。 いつも足の間に枕を挟んで、膝がくっつかないようにしてください。 また、内股にならないように注意してください。 		

*病名、入院期間等は現時点で考えられるものであり、治療・検査等を進めるにしたがって変わることがあります。原則として、退院後は在宅療養となります。 市立四日市病院 整形外科

月 日	／	／	／	／	／	／ ~ ／	／	／ ~ ／	／	／
経 過	手術後4日	手術後5～6日	手術後7日	手術後8～9日	手術後10日	手術後11～13日	手術後14日	手術後15～19日	手術後21日	手術後22日
	◇車いすに乗ることができる ◇リハビリに行くことができる ◇脱臼予防肢位がとれる ◇疼痛コントロールが来ている	◇歩行器歩行ができる ◇車いすで移動することができる ◇おしっこの管が抜ける ◇脱臼予防肢位がとれる ◇創の状態が良い						◇退院後の日常生活について理解することができる		◇杖歩行で自宅へ退院 または転院
治療・処置 薬剤 リハビリ	・ガーゼ交換をします ・リハビリを開始します (月～土曜日) 検温: 9時・19時	・リハビリの翌日から 弾性ストッキングを脱ぎます 検温: 9時・19時		検温: 9時			・ガーゼをはずします (手術後11日)			
検査	採血があります		採血・レントゲン				採血・レントゲン	車いす・歩行器・杖歩行ができます		
活動・安静度	回診時に車いすに乗ることができます。 歩行器で立つ訓練をします	歩行訓練をします							手術後の経過がよく杖歩行が上手であれば退院は予定より早くなります	
食事		Dルームで食事をします								
清潔	創の状態がよければシャワー浴が出来るようになります(2回/週)	創の状態がよければシャワー浴が出来るようになります(2回/週)								
排泄		管を抜いてからはトイレで排泄をします								
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・車いすの移動の仕方を説明します  ・いつも足の間に枕を挟んで、膝がくっつかないようにしてください。 ・また、内股にならないように注意してください。	・歩行器歩行の仕方を説明します								・次回外来受診日は退院時に説明します ・診察券を必ずお受け取りください ・異常がありましたら、外来受診してください。 